

平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 1-3・7-2 局・課名： 健康福祉局・障害施策推進課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)	事業費(千円)	平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額
			20,340	23,402	23,349
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)
	聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。		H ~ H		
	【内容】	主な要求内容 (単位:千円)			
	<p>①聴覚障害者相談員の設置:各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者への相談・支援を行う。</p> <p>②手話通訳者、要約筆記者の派遣:聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。</p> <p>③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>平成25年4月障害者総合支援法施行において、意思疎通支援の充実が図られている。市としても、より専門的に充実した手話通訳者等の派遣体制及び相談支援体制確立のため、予算要求内容を一部変更している。</p>	項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等
		報償費	1,157	1,108	研修会講師謝礼金
		旅費	250	252	視察旅費
		消耗品費	53	53	要約筆記用消耗品
		修繕料	20	20	磁気ループ修繕費
		役務費	213	213	登録用郵送料、保険料
		委託料等	21,540	21,540	手話・要約筆記派遣委託料等
使用料及び賃借料		33	33	研修会部屋借上げ料	
備品購入費		100	96	要約筆記用機材	
負担金		36	34	相談員研修会参加負担金	
	合計	23,402	23,349		
スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～26年度)】		【27年度】		【今後予定(28年度～)】	
昭和46年度より事業実施。H24年度視覚・聴覚障害者センターとの連携による施策展開。H25年度要約筆記者登録試験開始。		視覚・聴覚障害者センターとの連携強化		視覚・聴覚障害者センターとの連携強化	
その他 特記事項					
みんなの審査会対象外 関連事業:聴覚・視覚コミュニケーション事業(各区) 健康福祉プラザ管理運営事業					

整理番号： 11 - 3 - 0580